様式２

輸出事業計画
※申請者名：香川県農業協同組合、アイリスオーヤマ株式会社
品目：パックご飯

１．輸出における現状と課題

【香川県農業協同組合（原料生産面）の課題】
- 生産コストの削減と差別化
- 輸出用米の安定的な供給体制の確立
- パックご飯工場までの国内輸送費が高コスト

【アイリスオーヤマ株式会社（販売面）の現状と課題】
- 日本米の炊飯方法を知らない諸外国へのアプローチ
- パックご飯市場の最大市場である米国において、韓国産パックご飯の台頭により日本産パックご飯との価格競争が顕在化。タイへの輸出は始まったばかりだが、今後同様の現象が起こりうると想定。
- タイにおける食品安全性確保のための規制
  商品の材料、品質規格に関する分析報告書等の提出
  GMP製造基準適合証明書の提出

２．輸出事業計画の取組内容

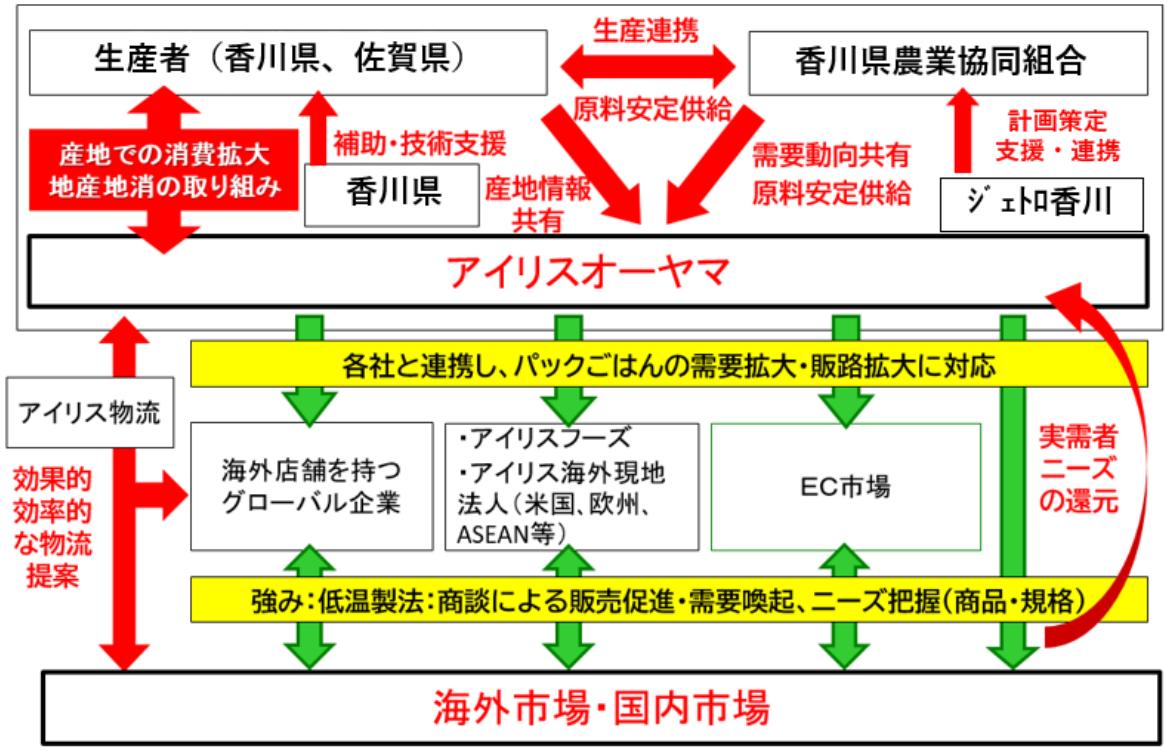
【香川県農業協同組合の取組内容】
- 輸出に適した多収品種導入等による米の低コスト生産（目標：9,600円/60kg）や、化学肥料・化学農薬の使用量削減による差別化
- 水田活用の直接支払交付金及びコメ新市場開拓等促進事業を活用し、安定的な供給体制を確立
- 国内輸送の低コスト化に向けて、輸送ロットやルート、輸送手段等の検討

【アイリスオーヤマ株式会社の取組内容】
- テスト輸出、ECサイト等を活用した商品の告知や、海外での展示会への出展等による販路開拓
- パックご飯工場の西日本拠点（佐賀県鳥栖市）整備
- タイの規制等に対応した表示やパッケージの検討等

様式２

輸出事業計画
※申請者名：香川県農業協同組合、アイリスオーヤマ株式会社
品目：パックご飯

３．輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



香川県、ジェトロ香川等と連携して事業の成果、効果の検証を行う。また、ECサイトから顧客流入数等を追うことで、顧客ジャンルごとの訴求効果を把握し、PDCAサイクルを回していく。

４．輸出目標額

品　目		現状（令和４年度） R４年４月～５年３月	目標年（令和９年度） R６年４月～10年３月
パックご飯	輸出額(百万円)	―	102
	輸出量（t）	―	275
	輸出国先	―	USA、タイ、台湾

（参考：GFPグローバル産地づくり推進事業の実施計画）
香川県農業協同組合【輸出用パックご飯の原料米】国内販売取引

品　目		現状（令和４年度） R４年４月～５年３月	目標年（令和９年度） R６年４月～10年３月
輸出用パックご飯の原料米	販売(取引)額 (百万円)	3	18
	販売(取引)量（t）	25	132
	パックご飯としての輸出先国出国先	―	タイ